

平成16年度事業報告書(改訂版)

(平成16年4月1日より平成17年3月31日まで)

I. 事業に関する事項

1. 顕彰事業

1.1 C&C賞

(1)受賞者の選考・決定

平成16年2月17日に開催された平成15年度第3回審査委員会、及び同3月3日に開催された平成15年度第3回評議員会及び理事会において、2004年度C&C賞の募集要項及び公募から選考に至るスケジュールが審議・承認された。

これを受けて、平成16年4月15日に財団事務局から国内105名、海外107名の有識者宛に推薦依頼状を発信し、締切り期日の同5月31日までに、国内外あわせて21件の候補者(グループ)の推薦があった。このうち12件が新規の推薦であり、昨年度までの累計と合わせて154件となった。

平成16年7月6日に平成16年度第1回審査委員会が開催され、これらのC&C賞候補者について慎重に審議の結果、2004年度C&C賞受賞候補者として次の2グループ3名が選考された。

グループA

喜安 善市 博士

元東北大学教授

元岩崎通信機株式会社常務取締役

業績記

電子回路・情報通信に関する基礎理論の先駆的研究と著作、およびPCM通信・誤り訂正符号・電子計算機・電子交換機などシステムの開発
実用化を通じての指導的貢献

グループB

ジョン L. ヘネシー教授

米国スタンフォード大学学長、

電気工学科教授

デービッド A. パターソン教授

カリフォルニア大学バークレー校

コンピュータサイエンス学科教授

業績記

コンピュータ・アーキテクチャに関する創造的発想を呼ぶテキストの著作、
先駆的研究及び企業活動によるコンピュータ科学技術の開発とその産
業発展に対する顕著な貢献

この選考結果を受けて平成16年7月21日に平成16年度第2回評議員会及び第3回理事会が開催され、審査委員会原案の通り上記3名を2004年度C&C賞受賞候補者として内定した。

各候補者に連絡をとり、いずれの候補者も受賞を快諾され、ここに2004年度C&C賞受賞者を正式に決定した。

(2) 表彰式典

2004年度C&C賞表彰式典を、平成17年1月26日(木)午後3時からホテルオークラにおいて挙行了した。

まず贈呈式では、招待者と一般参加者計約120名の列席のもとで、末松審査委員長より受賞者及び受賞理由の発表があり、次に佐々木理事長より、喜安博士、ヘネシー教授およびパターソン教授に、賞状、賞牌及び賞金目録が手渡された。続いて受賞3名による講演があり、その後、参加者全員による交流カクテル、受賞者及び招待者によるディナーパーティが行われた。

1. 2 C&C若手優秀論文賞

審査対象論文81件が平成16年9月3日に予備審査委員会に送られ、10月27日までに、その中から13件の受賞候補論文が選考された。

受賞候補論文13件の中から、平成16年11月16日に開催された平成16年度第2回審査委員会において、2004年度C&C若手優秀論文1件が決定され、平成17年2月2日にNEC泉華荘で開催された助成会において、受賞者に賞金20万円が授与された。

2. 研究助成事業

平成16年3月3日に開催された平成15年度第3回評議員会及び理事会において平成16年度事業計画が決定され、昨年度に引き続き国際会議論文発表者助成、外国人研究員助成、そして若手研究員助成を実施することとなった。研究助成はいずれも極めて好評であるので、基金の低金利状態が続いているが研究助成費予算総額を平成15年度と同額の2,500万円とすることとなった。

2. 1 国際会議論文発表者助成

平成16年度国際会議論文発表者助成は、昨年度通り、前期と後期の年2回の募集(公募)を行った。応募と助成の実績は次表の通りであった。

	前 期	後 期	年間計
応 募 (名)	93	73	166
助 成 (名)	48	36	84
助成額(万円)	1,054	656	1,710

2.2 外国人研究員助成

平成16年度外国人研究員助成は、昨年度までの指定校制であったが、今年度からはより幅広く候補者を募ることとして、年1回公募による募集を行なった。助成者は平成15年11月26日に開催された平成15年度第2回審査委員会において4名を内定した。助成期間は平成16年4月分より1年間とし、助成額は1名あたり月額10万円で、年間120万円であった。応募と助成の実績は次表の通りであった。

応募(名)	22
助成(名)	4
助成額(万円)	350

なお、助成受給者4名の内、1名は当初から平成16年4月から9月の半年間の予定であり、また、1名が家庭の事情で8月末に帰国した。

2.3 若手研究員助成

平成16年度若手研究員助成も、昨年度までの指定校制から募集範囲を拡大し、今年度より年1回公募による募集を行った。平成16年11月16日に開催された平成16年度第2回審査委員会において審査が行われ、2004年度若手研究員として3名が選考された。助成金は平成17年2月2日に開催された助成会において、1名あたり200万円が支給された。

応募(名)	24
助成(名)	3
助成額(万円)	600

3. 調査研究事業

平成16年2月4日に平成15年度第2回調査研究運営委員会が開催され、平成16年度事業計画及び予算が審議された。その審議結果に基づいて、平成16年3月3日に開催された平成15年度第3回評議員会及び理事会において、平成16年度事業計画及び予算が承認された。

平成16年4月19日付けで、平成16年度調査研究(テーマ「情報オン社会と情報オフ社会」)を、株式会社国際社会経済研究所(社長:仙田 勤、東京都港区三田一丁目4番28号)に委託した。

平成17年2月25日に、平成16年度成果発表会としてC&C振興財団シンポジウム(テーマ「電子政府と情報アクセシビリティ」)が、C&C振興財団の主催で経団連会館において開催された。

【調査研究の主な成果物】

(1)「情報オン社会と情報オフ社会」調査研究報告書(4分冊)

(株)国際社会経済研究所・(株)NEC総研 平成17年3月発行

- I. 情報文化オン社会とオフ社会
- II. 情報統治オン社会とオフ社会
- III. 情報流通オン社会とオフ社会
- IV. 情報アクセシビリティオン社会とオフ社会

(2) 出版物

- 『デジタル・ツナガリ』 NTT出版 平成16年10月22日発行
- 『情報アクセシビリティ』 NTT出版 平成17年3月19日発行

4. その他の活動

平成16年度第3回理事会にて多摩大学情報社会学研究所寄附講座設立が承認され、財団設立20周年記念行事として、多摩大学に500万円を寄附し「C&C振興財団寄付講座 情報社会学」を開設した。開講期間は平成17年4月～平成18年9月までの1年6ヶ月。多摩大学社会人大学院生を対象として品川のルネッサンスセンター内の教室にて毎回18:30～20:00、1 Semester(6ヶ月)につき15回の講義が、多摩大学情報社会学研究所教授等を講師として行われる。

II. 総務に関する事項

1. 理事会・評議員会

平成16年度中に次の理事会及び評議員会が東京都港区白金台五丁目7番16号日本電気泉華荘会議室において開催され、各議案が審議・承認された。

(1) 平成16年度第1回理事会 (平成16年5月12日)

- 第1号議案 平成15年度事業報告書及び決算報告書承認の件
- 第2号議案 次期繰越収支差額処分の件

(2) 平成16年度第1回評議員会 (同上)

- 第1号議案 平成15年度事業報告書及び決算報告書受領の件

(3) 平成16年度第2回理事会 (同上)

- 第1号議案 理事長及び専務理事選任の件
- 第2号議案 常勤役員報酬の件

(4) 平成16年度第2回評議員会 (平成16年7月21日)

- 第1号議案 2004年度C&C賞受賞候補者審議の件

(5) 平成16年度第3回理事会 (同上)

- 第1号議案 2004年度C&C賞受賞者決定の件

- 第2号議案 新評議員委嘱同意の件
- 第3号議案 資金管理方法承認の件
- 第4号議案 C&C財団・多摩大学情報社会学研究所寄付講座設立承認の件

(6) 平成16年度第3回評議員会（平成17年3月2日）

- 第1号議案 平成16年度事業計画審議の件
- 第2号議案 平成16年度収支予算審議の件
- 第3号議案 資産管理規定審議の件

(7) 平成16年度第4回理事会（同上）

- 第1号議案 平成16年度事業計画承認の件
- 第2号議案 平成16年度収支予算承認の件
- 第3号議案 資産管理規定承認の件

2. 理事及び資産総額の変更の件

平成16年6月3日に理事及び資産総額の変更に関する登記申請書を東京法務局港出張所に提出し、同日付で受理された。

3. 平成16年度事業日誌

平成16年

- 5月12日 平成16年度第1回理事会、第1回評議員会及び第2回理事会開催
- 5月19日 平成16年度第1回調査研究運営委員会開催
 - － 平成15年度調査研究報告
 - － 平成15年度調査研究事業収支決算報告
 - － 平成16年度事業中間報告
- 5月31日 2004年度C&C賞候補者推薦締切
- 7月 6日 平成16年度第1回審査委員会開催
 - － 2004年度C&C賞受賞候補者の選考
- 7月21日 平成16年度第2回評議員会及び第3回理事会開催
- 11月16日 平成16年度第2回審査委員会開催
 - － 平成16年度C&C若手優秀論文賞受賞者の選考
 - － 平成16年度若手研究員助成者の選考
 - － 平成17年度外国人研究員助成者の選考

平成17年

- 1月26日 2004年度C&C賞表彰式典をホテルオークラにて挙行
- 2月 2日 C&C若手優秀論文賞表彰及び研究助成会

平成16年度C&C若手優秀論文賞受賞者表彰及び、
平成17年度若手研究員助成証書伝達

2月 9日 平成16年度第2回調査研究運営委員会開催

- － 平成16年度事業報告
- － 平成17年度事業計画審議
- － 平成17年度事業予算審議

2月15日 平成16年度第3回審査委員会開催

- － 平成16年度事業計画の審議

2月25日 第4回C&C振興財団シンポジウム開催

3月 2日 平成16年度第3回評議員会及び第4回理事会開催

この間、平成16年9月と平成17年3月に国際会議論文発表者助成の書類
選考が審査委員によって行われた。